

# アカネの 頑張る こと!!



●子育てに必要な  
サポート体制・政策の推進

●農業後継者や除雪重機等の  
人材不足対策の推進

●アフターコロナ対策と後遺症への対応

●地域共生社会「子ども・高齢者・障がい者」  
などすべての人が生きがいを共に、  
安心した社会をめざします。

●物価高騰とくらしを守るのは政策です。  
家計を切りもりしている立場の声を  
さらに求めます。

## 私の決意

女性の声を北海道政に届けたい!

女性の視点で暮らしやすい北海道に変えていきたい!

その強い思いを胸に北海道議会議員になることを決意しました。

私はシングルマザーとして2人の子どもを育ててきました。

ひとり親の子育てや教育、生活全般にわたって社会的な補償もずいぶん  
整備されてきていますが、それでもまだ十分とは言えず厳しいのが現実です。

子どもの貧困や教育格差を解消したい。

社会的な弱者を置いてきぼりにしない。

その思いが私の議員としての活動を一步、また一步と前に進めてくれています。

子育てしやすい街、高齢者が暮らしやすい街には人が集まり賑わいが生まれます。

そんな笑顔あふれる北海道、笑顔あふれる旭川にしていきたい。

## 「住み継がれる旭川へ」

皆さんの笑顔が私のパワーの源です!

## プロフィール

- \* 1972年 旭川市末広生まれ
- \* 1985年 旭川市立陵雲小学校卒業
- \* 1988年 旭川市立広陵中学校卒業
- \* 1991年 旭川龍谷高等学校卒業
- \* 1993年 日本生命旭川支社入社(エリアリープ)
- \* 1997年 旭川大学短期大学部卒業
- \* 1997年 富良野農業高校 家庭科講師
- \* 2003年 旭川大学経済学部中退
- \* 2007年~2013年 日本生命旭川支社内勤(お客様サービス部)
- \* 2013年~2019年 東川町観光協会・東川町役場 臨時職員
- \* 2019年 旭川市議会議員に初当選  
経済文教常任委員会 副委員長に就任
- \* 2021年 北海道議会議員選挙立起の為辞職
- \* 2021年 北海道議会議員 当選 現在1期目

# 住み継がれる旭川へ

北海道議会議員

# 宮崎アカネ

宮崎アカネ後援会事務所

〒078-8242 旭川市豊岡12条5丁目4-15  
TEL.0166-85-6003 FAX.0166-85-7820





# 北海道の取り組み



## 生活保護の申請は国民の権利です

生活保護は、収入や資産が国で定めた基準に満たない場合に受けられる制度です。

病気や高齢で働けなくなるなど、生活していく上で、生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものです。

持ち家がある方でも、働いている方でも生活保護を受けられる場合があります。お困りの場合はためらわず、お住まいの福祉事務所に相談ください。



## 定例会の概要

原油価格や物価高騰等に伴う事業者の経営環境や道民生活への影響に対応した緊急経済対策に要する経費をはじめ、当面措置を要する経費などについて、所要の予算措置を講じるための令和4年度補正予算等の予算案と条例案、その他の案件が提案され、継続審査となったものを除き、原案のとおり可決・同意されました。

また、議員から提出された決議案および意見案が原案のとおり可決されました。

## 「北海道で働きたい」その夢を応援します!

北海道の一次産業の新規就業に向けた情報サイト

「北海道の一次産業に就く」

農林漁業の仕事の魅力と就業体験プログラム、相談窓口を紹介しています。



## アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)

2023年に北海道で開催されるATWSでは、約60カ国から800人もの関係者が参加する見込みで、商談会やメディア向け説明会に加え、参加者を対象とした体験ツアーで北海道の魅力を存分にPRする予定です。

現在、日本最北の地をカヌーとサイクリングで目指すツアーやアイヌ文化を体験するツアーなど、宿泊および日帰りの体験ツアーの充実を進めています。



## 若い世代の意見を子育て支援に生かします

若い世代の感性や意見を子育て支援や少子化対策に反映できるようにするため、ユースプランナー制度を今年度、スタートし、6月から、道内の大学生を対象にプランナーの募集を進めています。

ユースプランナー制度では、若い世代の視点で、道の取り組みに関するアイデアや情報をSNSなどで発信していただくなどの機運づくりにも期待しています。



## 男性の育休取得を応援

道内での男性の育児休暇(育休)取得率は全国平均よりも低く、「職場で育休を取得しにくい雰囲気がある」などの理由が多く聞かれます。

道では、企業などと連携して社会全体の育休に関する理解を広め、男性が育休を取得しやすい環境づくりを進めています。男性の育休取得による企業のメリットなどを紹介する情報を、道から企業向けにご案内します。

※申し込んだ方のお名前を、道が企業に公表することはありませんのでご安心ください。



## あなたも「ゼロカーボン北海道」にチャレンジしてみませんか

道では「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、道民の皆さんや事業者の方々に、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルの転換につながる32の取り組み「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」の実践を呼びかけています。できることから、一緒に取り組んでみませんか。

### 【4つの重点プロジェクト】

- ▶ CO<sub>2</sub>排出量を知ろう
- ▶ プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう
- ▶ 木を植えて、育てて、楽しもう
- ▶ 環境の未来について考えよう



ZERO CARBON HOKKAIDO

## 視覚障がいのある方に道政資料を送付します

道では、視覚障がいのある方に向けた点字版の道政広報誌や選挙のお知らせなどを作成しています。

公共施設や福祉団体へ配布して備えています。希望する方には点字版資料の送付を行っていますので、詳しくは電話でお問い合わせください。

【問い合わせ先】

- ▶ 道庁広報広聴課〈点字版広報誌「ほっかいどう」〉電話011-204-5110
- ▶ 北海道選挙管理委員会事務局〈選挙のお知らせ(点字版)・選挙公報(全文点訳版)ほか〉電話011-204-5153

